

蓄圧式強化液消火器



ネオローデックス LVM3C

初期消火に
幅広く対応

安心と信頼の
日本製

モリタグループ蓄圧式増強宣言!



2011年より 消火器に3つの変化

消防法の改正

銘板の安全表示の充実

点検基準の改正

製造後10年経過品に耐圧性能試験の義務付け

新製品用

「リサイクルシール」の運用開始

詳しくは
裏面へ

蓄圧式強化液消火器

ネオローデックス LVM3C

標準小売価格(リサイクルシール代金別途)

18,000円(税込み18,900円)

■仕様

呼称	LVM3C	放射時間	約30秒(於20℃)	能力単位	A-1, B-1, C
型式番号	消第23~125号	放射距離	6~8m(於20℃)	総質量	約6.7kg
消火薬剤	強化液 3.0L	使用温度範囲	-20~+40℃	全高×胴径×全幅	約530mm×約127mm×約200mm

※消防法施行規則第31条の六の規定に基づき、消火器は6カ月に1回の機器点検を実施してください。(平成16年消防庁告示第9号)

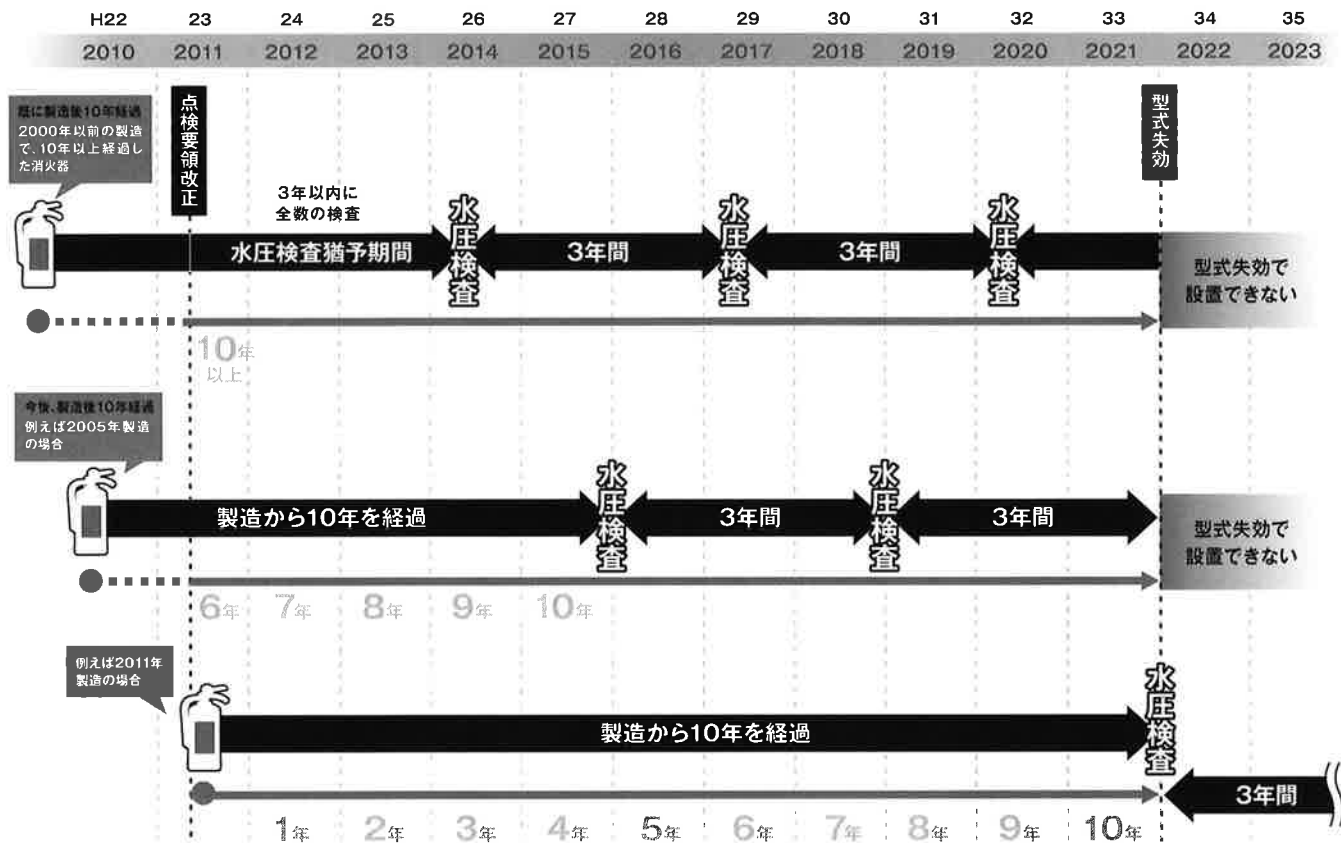
●国家検定合格品 適応火災



消火器に関する3つの変化とは？

2011年4月1日より、製造から10年経過した消火器には、「水圧試験」が課せられます。

既に10年経過した消火器は、3年の猶予期間内に全数「水圧試験」を行う必要があります。



銘板の表示内容が変わります(規格省令の改正)



安全表示に関する情報が、より充実します。

住宅用消火器でない旨
加圧式の消火器又は蓄圧式の消火器の区別

消火器が適応する火災の絵表示

標準的な使用条件の下で使用した場合に
安全上支障がなく使用することができる標準的な期間又は期限として設計上設定される期間又は期限

※銘板デザインはサンプルです。

新製品用「リサイクルシール」が貼付されています。



「リサイクルシール」が目印。
廃棄時に費用がかかりません。

消火器の安全な回収とリサイクルのため、廃棄には消火器リサイクルシールが必要です。2011年1月1日以降に製造された消火器には消火器リサイクルシールが貼られており、リサイクル費用*を前払いしているため、将来廃棄する時には消火器リサイクル費用*がかかりません。

*リサイクル費用とは、消火器を解体・選別・リサイクルする費用です。回収のための収集運搬・保管費用は含まれておりません。

掲載商品は予告なく仕様・価格その他を変更する場合がありますので、ご了承ください。

人と地球のいのちを守る
MORITA
株式会社モリタ防災テック
株式会社モリタユージー

事業所
本社 〒106-0014 東京都港区芝2-5-6 芝256スクエアビル
(事業統括部) TEL:03-3798-5120 FAX:03-3798-5121
(首都圏営業部・防災機器) TEL:03-3798-5122 FAX:03-3798-5135
(首都圏営業部・防災設備) TEL:03-3798-5123 FAX:03-3798-5136
大阪支店 〒544-8585 大阪市生野区小鈴東5-6-20 TEL:06-6756-0120 FAX:06-6754-3473
名古屋支店 〒461-0048 名古屋市中区栄1-2-8 TEL:052-721-5332 FAX:052-721-5333
福岡支店 〒812-0051 福岡市東区箱崎3-3-20 TEL:092-641-5602 FAX:092-641-5609
仙台支店 〒983-0043 仙台市宮城野区萩野町3-8-55 TEL:022-238-6465 FAX:022-238-7237
富山営業所 〒930-0856 富山市牛島新町4-10 TEL:076-432-5606 FAX:076-431-2573
松山営業所 〒790-0952 松山市朝生田町7-2-24 TEL:089-941-5964 FAX:089-932-3272
山梨営業所 〒405-0007 山梨県山梨市七日市場1431 TEL:0553-23-1270 FAX:0553-23-0016
(株)北海道モリタ 〒065-0043 札幌市東区南町13-2-17 TEL:011-721-4114 FAX:011-704-1947

お問い合わせは

